

【フリートーク：姿見の池の現状と復活の歴史】

令和4年5月15日（日）のフリートークは、前回に引き続き、「姿見の池」の課題のひとつについて討論しました。東京の名湧水57選の一つである「姿見の池」ですが、夏季になると水面に藻が浮かぶ、時折匂いもするという声があり、その改善が大な課題だと提起されました。

こうした懸念はすべて「姿見の池」の水質に起因しているのではないかと、という疑問があり、今回、「令和2年度環境報告書」より抜粋された水質調査結果（表下）に基づく討論を行いました。下の表で見ると、JR武蔵野線からの地下水が流入する「姿見の池上流」での水質と、姿見の池を經由して野川へ流れ出る「姿見の池下流」と、水質の差はほとんど変化がありません。このことから、姿見の池の水は、流入する湧水とほぼ同質であり、かつ、環境省の定める水質汚濁に係る環境基準の最上級の数値（景勝地級）と比べても、「姿見の池」の水質は最上級といえます。

それにも関わらず、透明度が低い、藻が浮かぶ、匂いがするという原因は、水質が問題なのでは

なく、夏季の渇水によって水の流れが滞ることや、コイが泥を巻き上げることなどが原因ではないかと環境ひろばでは考えました。

かつて遊女達が自らの姿を映して見ていたという言い伝えがある池であり、小説や映画にも描かれた「姿見の池」は、恋ヶ窪村分水が姿を消した1970年代以降に、水が枯れ、窪地となりました。周囲には釣堀や資材置き場ができ、樹林地も開発され、緑が失われていったのでしよう。

平成13年度に完了した「姿見の池」の整備事業は、そんな時代の流れにあって、きわめて記念すべき事であったらうと想像出来ます。

だからこそ、今後もきれいな水をたたえる池にしたいものです。



調査地点		調査日	
		令和元年5月9日	
調査項目	単位	姿見の池 上流	姿見の池 下流
pH	pH	7.6	7.5
BOD	mg/L	<0.5	<0.5
COD	mg/L	0.5	1.7
SS	mg/L	1	4
DO	mg/L	9.2	8.7
カルシウム	mg/L	15	14
塩化物イオン	mg/L	11.8	11.7
硝酸態窒素	mg/L	6.93	6.72
アンモニウム態窒素	mg/L	<0.01	0.01
イオン状シリカ	mg/L	26	26
マグネシウム	mg/L	6.8	6.8
電気伝導率	mS/m	19.3	19.2
水温	℃	16.5	16.5

【武蔵国分寺種赤米（あかごめ） 市立第五小学校児童による初まき】



今年も、いくつものグループによる赤米の栽培が始まっています。市立第五小学校でも国分寺赤米会の支援のもとで、五年生の授業の一環として校外の農地での赤米づくりが始まりました。

土壌の pH 調整や切りわらの散布、近くの農家のご厚意によるトラクターでの耕うん、畝立てなどの準備を経て、6月2日、3組87人の児童が初まきを体験しました。各組4～5人の班（全部で18班）に分かれて、ペットボトルで印をつけ（穴をあけて）、そこに少し芽出しをした種籾をまいていきました。作業は短時間で終わりましたが、ほとんどの児童にとっては、初めての経験、目を輝かせ、大感激のひと時でした。

この後、9日には校庭のミニ田んぼでの田植え、7月には赤米の由来や歴史、稲作などについての授業も予定されています。そして10月には、昔の農具なども使ったの稲刈りや脱穀の体験、さらに給食での試食と続きます。これら一連の学習を通して、日本人の食や文化の原点であるお米や稲作について深い学びが期待されます。

（環境ひろば会員 龍神瑞穂）

【姿見の池緑地で環境学習】

6月1日、市立第九小学校4年生と姿見の池緑地のフィールドワークに行きました。4年生の総合（環境）学習で姿見の池を教材に取り上げることが年間計画に組み込み、恒例授業となっています。



当日は、天候にも恵まれ、用水路の水量も例年になく多く、さらに時間帯も9時半から10時半と好条件が重なり、お目当ての野鳥にたくさん出会うことができました。アオサギが池の魚を捕って食べる瞬間、悠然と嘴を木の枝にこすりつけて掃除をしている姿を、子どもたちは息を飲んで見ていました。念願のカワセミにも出会えましたし、コゲラ（キツツキ）の破壊された巣穴と新しく制作中らしい巣穴も見つけました。他にも、シオカラトンボ、アゲハチョウ、モツゴ（魚）等を見つけると、ワークシートと「身近な生きものさがし」の記録用紙（国分寺市提供）にしっかりと書き込んでいました。今回の学習会の中で、姿見の池緑地保全地域での生きもの採取の禁止等の約束事も学び、腐葉土から出ていたカブトムシの幼虫をそっと地面の中に隠してあげていました。

参加した12名の保護者ボランティアも共に学び大いに楽しみました。将来子どもたちが自然環境を守る担い手になることを願っています。

（環境ひろば会員 鈴木まき子）

環境ひろばのお知らせ

7月24日（日）午前10時～正午 市役所第1庁舎3階第一・二委員会室（戸倉1-6-1）

『環境ひろば』は、環境（保全、回復、創造）について市民・事業者・市が自由に意見交換を行う場です。皆様のご参加をお待ちしています。

（あとがき）今回のひろばは、2名の方に当日参加いただきました。お二人とも、姿見の池周辺についてよくご存じで、ひろば会員が知らない見聞をお伺いできました。次回は、さらに多くの方と環境についてお話しできることを期待しています。お誘いあわせの上、お越しく下さい。（佐藤）

国分寺市環境ひろば 事務局

国分寺市 まちづくり部 まちづくり計画課
〒185-0012

国分寺市本町4-1-9本町クリスタルビル4階

TEL : 042-314-9005（直通）

FAX : 042-323-9060

Eメール : machikeikaku@city.kokubunji.tokyo.jp